



消防団出初式

1月4日、中野市消防団出初式を開催しました。当日は、消防団員が中野小学校から市民会館まで行進し、中央広場公園前において市長や団長による^{ほろばん}闊団を受けました。また、中央広場公園および市民会館駐車場では、はしご乗り保存会の皆さんによる伝統の「はしご乗り」が披露されました。

その後、市民会館ホールで開催された式典では、各種表彰や消防団音楽隊による演奏などが行われ、団員はその職責を自覚するとともに、防火・防災活動に対する意識を新たにしていました。



ふれあい地域食材の日

1月28日、豊井小学校において、5・6年生を対象に「ふれあい地域食材の日」を開催しました。これは、次世代を担う子どもたちに、安全で安心な地域の農産物を使った学校給食を通し、食と農への関心を高めることを目的に行っているものです。当日は、農家の皆さんなどから地元農産物のお話を聞いた後、給食交流会を行い、子どもたちは地元農産物がふんだんに使われた給食を、とてもおいしそうにいただいていた。



どんど焼き

市内各所で小正月の伝統行事「どんど焼き」が行われました。どんど焼きは、無病息災や五穀豊穡などを祈願するもので、「この火で餅などを焼いて食べると一年間健康でいられる」などと伝えられています。当日は、降りしきる雪の中、しめ縄や門松、だるまなどを飾ったやぐらに火がつけられ、瞬く間に炎が高く燃え上がると、会場に集まった皆さんから大きな歓声が上がっていました。(1月11日、中町区「どんど焼き」の様子)



第51回 中山晋平記念音楽賞 優秀賞入選曲発表会

1月24日、市民会館ホールにおいて、第51回中山晋平記念音楽賞優秀賞入選曲発表会を開催しました。当日は、県内外から応募のあった282曲の中から選ばれた入選曲の表彰をはじめ、市内小学校合唱団などが優秀賞9曲の楽曲を発表したほか、二胡奏者の大畑正幸さんとピアニストの服部響子さんを招いて記念公演を行いました。会場内には二人の織り成す二胡とピアノの音色が響き渡りました。また、発表会に先立ち、市イメージソング「空みあげて」(作詞:麻衣)を音楽親善アンバサダーの麻衣さんがお披露目しました。



新春走り初め大会

1月2日、豊田文化センター前を発着点に第10回中野市新春走り初め大会を開催しました。

当日は、澄んだ空気と青空の下、子どもから大人まで約110人のランナーが参加し、豊田故郷太鼓の演奏が響く中、約1.6kmのコースを力強く駆け抜け、1年の健康を祈りました。

また、大会終了後にはキノコ汁の振る舞いが行われ、参加された皆さんの体と心を温めていました。



共にいきいき市民のつどい

1月31日、中央公民館において男女共同参画社会づくり事業「共にいきいき市民のつどい」を開催しました。当日は、女性タクシードライバーの草分けで、84歳で引退するまでドライバーとして活躍した青野輝子さんが「パワフル・前向き・人生の達人～タクシーおばさんのがむしゃら人生～」と題し講演を行いました。参加された皆さんは、青野さんの実体験を織り交ぜた講演に、楽しみながらも真剣に聴講していました。